



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東計電算

コード番号 4746 URL <http://www.toukei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 甲田 博康

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 甲田 英毅

TEL 044-430-1311

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	9,241	4.9	1,462	△1.7	1,727	9.4	1,022	10.3
24年12月期第3四半期	8,813	10.8	1,487	42.4	1,579	35.6	926	52.2

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 1,691百万円 (60.2%) 24年12月期第3四半期 1,055百万円 (185.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	111.34	—
24年12月期第3四半期	100.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	17,247	14,605	84.3	1,583.61
24年12月期	15,858	13,318	83.6	1,444.41

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 14,541百万円 24年12月期 13,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	45.00	45.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,654	2.1	1,933	△1.7	2,110	8.9	1,229	5.9	133.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	9,350,000 株	24年12月期	9,350,000 株
25年12月期3Q	167,613 株	24年12月期	167,555 株
25年12月期3Q	9,182,408 株	24年12月期3Q	9,182,555 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大企業を中心に製造業、非製造業ともに、堅調な米国経済や円安の定着による輸出の持ち直し、消費が底堅く推移したことで好業績が続き、景気は2007年12月のリーマンショック以来の最も高い水準にまで回復しました。

当業界におきましても、ユーザー企業において海外経済の回復見通しや円安・株高などを背景に、設備投資マインドが改善すると予想されます。

このような環境のなかで、当社グループは、システムインテグレータとして、多様化するお客様のニーズにフレキシブルに対応するため、業種別ソリューション、アウトソーシング、ネットワークの3つの重点戦略を掲げ、積極的に営業展開を進めてまいりました。

具体的には、①プロジェクト管理の徹底（要件定義と基本設計の精度向上、見積積算の精度向上、ソフトウェア製品の品質向上）②パッケージ化の促進に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高92億41百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益14億62百万円（同1.7%減）、経常利益17億27百万円（同9.4%増）、四半期純利益10億22百万円（同10.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①情報処理・ソフトウェア開発業務

情報処理・ソフトウェア開発業務としましては、ソフトウェア業務、システム運用業務、ファシリティサービス業務等であります。当第3四半期連結累計期間においてソフトウェア開発の受注が堅調に推移しプロジェクト管理の改善が進展したものの、収益面でシステム運用業務の受注が伸び悩んだ結果、売上高は80億94百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は13億6百万円（同1.9%減）となりました。

②機器販売業務

機器販売業務としましては、当社で開発したシステムに必要なハードウェアの販売等であります。当第3四半期連結累計期間において得意先のハードウェア入れ替え需要があり、売上高は9億15百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は1億3百万円（同10.8%増）となりました。

③リース等その他の業務

リース等その他の業務としましては、各種事務用機器のリース、ビル・マンションの不動産賃貸業務であります。当第3四半期連結累計期間において主要な取引先である建設業界の受注環境の回復はほぼ横ばいであったものの、賃貸不動産の回転状況が低調であったため、売上高は2億31百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益は52百万円（同16.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は172億47百万円となり、主として投資有価証券の増加により前連結会計年度末に比べて13億89百万円増加しました。総負債は26億42百万円となり、主として繰延税金負債の増加により前連結会計年度末に比べて1億2百万円増加しました。純資産は146億5百万円となり、主として利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べて12億87百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年8月5日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等及び繰延税金資産の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しましては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、且つ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,578,286	1,234,444
受取手形及び売掛金	1,348,276	1,700,283
有価証券	514,118	180,885
商品	5,723	10,199
仕掛品	589,994	440,354
繰延税金資産	126,547	212,264
その他	59,239	83,293
貸倒引当金	△2,415	△2,798
流動資産合計	4,219,772	3,858,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,587,928	2,475,750
機械装置及び運搬具（純額）	79,629	70,077
土地	4,339,458	4,339,458
その他（純額）	527,915	585,125
有形固定資産合計	7,534,931	7,470,413
無形固定資産		
のれん	3,683	1,133
その他	6,813	7,783
無形固定資産合計	10,496	8,916
投資その他の資産		
投資有価証券	3,999,332	5,844,998
前払年金費用	13,808	6,274
繰延税金資産	13,577	—
その他	66,969	58,713
貸倒引当金	△571	△428
投資その他の資産合計	4,093,116	5,909,557
固定資産合計	11,638,544	13,388,887
資産合計	15,858,317	17,247,814

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	318,117	234,107
未払法人税等	542,200	279,760
賞与引当金	229,088	476,776
役員賞与引当金	3,810	—
その他	1,414,953	1,248,734
流動負債合計	2,508,169	2,239,378
固定負債		
役員退職慰労引当金	21,830	21,918
繰延税金負債	—	371,182
その他	9,803	9,813
固定負債合計	31,633	402,913
負債合計	2,539,803	2,642,291
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,150	1,370,150
資本剰余金	1,302,350	1,302,350
利益剰余金	10,754,111	11,363,286
自己株式	△243,683	△243,762
株主資本合計	13,182,928	13,792,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,317	749,277
その他の包括利益累計額合計	80,317	749,277
新株予約権	54,885	63,843
少数株主持分	381	377
純資産合計	13,318,514	14,605,523
負債純資産合計	15,858,317	17,247,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,813,978	9,241,771
売上原価	6,002,207	6,475,401
売上総利益	2,811,770	2,766,369
販売費及び一般管理費	1,324,144	1,304,048
営業利益	1,487,626	1,462,321
営業外収益		
受取利息	42,685	32,404
受取配当金	77,680	99,688
有価証券売却益	3,480	64,740
有価証券償還益	—	55,671
デリバティブ評価益	13,990	283
貸倒引当金戻入額	5,111	143
雑収入	16,700	20,333
営業外収益合計	159,647	273,264
営業外費用		
支払利息	14	9
有価証券売却損	20,690	620
有価証券償還損	47,531	6,584
雑損失	4	976
営業外費用合計	68,241	8,191
経常利益	1,579,032	1,727,394
特別損失		
固定資産除却損	10,240	5,153
投資有価証券評価損	32,821	—
子会社整理損	—	88,576
子会社清算損	920	—
特別損失合計	43,982	93,730
税金等調整前四半期純利益	1,535,050	1,633,664
法人税、住民税及び事業税	688,288	680,842
法人税等調整額	△80,134	△69,574
法人税等合計	608,154	611,267
少数株主損益調整前四半期純利益	926,896	1,022,396
少数株主利益	13	11
四半期純利益	926,882	1,022,385

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	926,896	1,022,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	128,881	668,959
その他の包括利益合計	128,881	668,959
四半期包括利益	1,055,778	1,691,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,055,764	1,691,344
少数株主に係る四半期包括利益	13	11

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	情報処理・ ソフトウェア 開発業務 (千円)	機器販売業 務 (千円)	リース等そ の他の業務 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注) (千円)
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	7,766,406	812,214	235,357	8,813,978	—	8,813,978
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,330	—	4,022	5,352	(5,352)	—
計	7,767,736	812,214	239,380	8,819,331	(5,352)	8,813,978
セグメント利益	1,330,978	93,575	63,072	1,487,626	—	1,487,626

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	情報処理・ ソフトウェア 開発業務 (千円)	機器販売業 務 (千円)	リース等そ の他の業務 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注) (千円)
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,094,342	915,715	231,713	9,241,771	—	9,241,771
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,620	—	3,298	4,918	(4,918)	—
計	8,095,962	915,715	235,012	9,246,690	(4,918)	9,241,771
セグメント利益	1,306,171	103,706	52,443	1,462,321	—	1,462,321

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。